

高槻安満遺跡ハイキング活動報告書

担当 旧5班

日 時：2024年4月5日(金)晴れ

集合場所：JR 高槻駅 10 時 参加人数 65 名

行 程：JR 高槻駅 10:10⇒ 徒歩 ⇒ 能因法師墳 ⇒ 磐手橋 11:20 ⇒ 古墳登り口でトイレ休憩
12:00 ⇒ 安満宮山古墳 青龍三年の丘 ⇒ 昼 食 12:30(弥生の丘・日時計公園) 安満山
下山⇒ 磐手橋⇒ 14:20 安満遺跡公園 見学・自由散策(40 分) 集合解散(西正門口
15:00) 阪急高槻市駅へ 15 分・JR 高槻駅 へ 20 分 距離約7km

天気にも恵まれ桜も漸く咲き始め気持ちよい一日になりました。

駅から緩やかな坂を、百人一首「嵐吹く三室の山の紅葉葉は竜田の川の錦なりけり」の能因法師墳に寄り安満宮山古墳までひたすら歩きました。239年に中国から卑弥呼に贈られたと考えられている銅鏡3枚含む全5枚が発掘された場所です。大阪平野が一望できる山頂からの眺望は見事でした。

下山後、平成26年に弥生時代の環濠集落などが発掘調査で見つかった安満遺跡公園にて解散。



銅鏡



安満宮古墳青龍三年の丘から大阪平野を望む



能因法師墳

【所感】

- ◆春の桜の中、気持ちよくハイキングできました。
- ◆桜は四分咲き、私達の元気は満開、にぎやかに楽しい一日でした。
- ◆桜満開の時に活動でき皆様に楽しんで頂けたかと思います。歴史探求三世紀の鏡を見て感激した。
- ◆待ちかねていた桜の開花、絶好のタイミングでお花見を楽しめました。

安満宮山古墳では卑弥呼の時代に触れ、安満遺跡公園では、弥生時代の暮らしぶりを感じ、能因法師墳も巡り、歴史散歩の一日でした。

